

天竜精機株式会社

2014年度 環境活動レポート

(対象期間:2014年1月～2014年12月)



作成日：2015年3月31日

□ ごあいさつ

当社は ふたつのアルプスに育まれた風光明媚な場所に立地し、太陽と月と大地の自然環境豊かな当地で、豊かな緑の大地の恵みを受けた環境にやさしい物作りを目指して、経済発展と環境保全活動に貢献します。

天竜精機株式会社
代表取締役 小野 賢一

環境方針

<環境理念>

天竜精機株式会社は、効率的な生産活動が地球環境の保全に繋がっていると認識し、全員参加で、環境に配慮した事業活動に努めます。

<環境方針>

効率的な生産の追及とともに、短納期の物づくりを目指し、資源及びエネルギーの削減に努めます。

- (1) ユニット・ソフト設計の流用及び標準化を推し進めることで、工程不良削減や作業工数の削減を図り、超短納期の実現を目指します。
- (2) 環境にやさしい商品を提供し続けます。
- (3) 5 Sにこだわることで、効率的な生産を追及します。
- (4) 環境法規、協定を遵守することはもちろん、環境への取り組みを全員参加で行い、環境活動レポートとして情報開示し、地域・社会に受け入れられる企業で有り続けます。

制定日：2014年1月6日

代表取締役 小野 賢一

□組織の概要

- (1) 名称及び代表者名
天竜精機株式会社
代表取締役 小野 賢一
- (2) 所在地
本 社 長野県駒ヶ根市東伊那5650番地
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者 品質環境室 竹村 勇一 TEL:0265-82-5111
担当者 同上 TEL:0265-82-5111
- (4) 事業内容
省力専用機的设计、製造、販売 主要製品:コネクタ組立機、SMT関連機器、他
- (5) 事業の規模
製品出荷額 20億円 (2014年度)
主要製品生産量 206t (2014年度)
- | | |
|-------|--------|
| | 本社 |
| 従業員 | 99名 |
| 延べ床面積 | 5,885㎡ |
- (6) 事業年度 1月～12月

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名: 天竜精機株式会社
関連事業所: なし

対象外: なし
活動: なし

□主な環境負荷の実績

項目	単位	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	324,072	376,444	364,538	345,639	353,895
二酸化炭素排出係数 *0.516						
生産高100万円当りの二酸化炭素排出量	kg-CO ₂ /100万円	***	***	311	374	383
生産高	100万円	***	***	1,171	924	924
廃棄物排出量	トン	17.32	8.52	4.59	42.27	24.35
一般廃棄物排出量	トン	0.00	3.33	1.72	5.72	3.96
産業廃棄物排出量	トン	17.32	5.19	2.87	36.55	20.39
総排水量	m ³	1,043	1,056	1,233	1,159	1,214
化学物質使用量	kg	***	5.94	0.00	0.00	0.00
物質使用量	トン	147	140	136	93	111
総製品生産量	トン	219	237	271	172	206

中部電力実排出係数（2012年）使用（0.516kg-CO2/kwh）

環境目標及びその実績		実績				中長期計画		
		2013年	2014年		2015年	2016年	2017年	
		(基準年度)	(目標)	(実績)	評価	(目標)	(目標)	(目標)
電力の二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂	253,545	242,896 95.8%	251,317 99.1%	×	240,762 95.8%	230,650 95.8%	220,962 95.8%
灯油の二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂	61,937	60,698 98.0%	55,964 90.4%	○	54,845 98.0%	53,748 98.0%	52,673 98.0%
ガソリンの二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂	29,848	29,251 98.0%	46,380 155.4%	×	45,452 98.0%	44,543 98.0%	43,652 98.0%
軽油の二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂	309	303 98.0%	234 75.7%	○	229 98.0%	225 98.0%	220 98.0%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂	345,639	333,148 96.4%	353,895 102.4%	×	341,288 96.4%	329,166 96.4%	317,508 96.5%
一般廃棄物の削減	kg	5,720	4,004 70.0%	3,960 69.2%	○	2,772 70.0%	1,940 70.0%	1,358 70.0%
産業廃棄物の削減	kg	36,557	25,590 70.0%	20,386 55.8%	○	14,270 70.0%	9,989 70.0%	6,992 70.0%
節水	m ³	1,159	1,159 100.0%	1,214 104.7%	×	1,214 100.0%	1,214 100.0%	1,214 100.0%
化学物質使用量	kg	0.00	0.00	0.00	○	0 0.0%	0.00 0.0%	0.00 0.0%

○ 達成 × 未達成

環境活動の取り組み計画と評価

◎よくできた ○できた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	評価(結果と今後の方向)
電力による二酸化炭素排出量の削減		
・納期遵守	△	・納期遵守達成率2013年78%→2014年62%と遅れが目立った。今後は100%を目指し取り組んでいきます。 ・工程不良50%削減(目標)に対し昨年実績の112%となった。前半で新規性の高い機械が多かったのが原因と思われる。設計標準化、ユニットの流用を進め効果を出していきたい。 ・客先不具合は8件発生した。昨年実績の25%だった。 ・ワイヤー加工機用のコンプレッサを用意し節電につながった。 ・第一工場の照明もLEDに変更した効果もみられる。
・工程不良の50%削減	△	
・顧客不具合 0件/月	△	
・蛍光灯の時間外消灯	○	
・効率の良いコンプレッサ使用	○	
化石燃料による二酸化炭素排出量の削減		
・公共交通機関の利用	×	公共交通機関使用率が低下している。引き続き利用を促進いたします。
一般廃棄物の削減		
・分別し廃棄業者への売上	○	分別活動を進め、有価にて業者に売却する量が増えた。月に2度の見回りを実施し分別の徹底を継続していきます。
産業廃棄物(廃プラ)の削減		
・購入品梱包の業者引取り	○	・梱包材の引き取り・通い箱により梱包材の削減をしました。 ・分別化によるリサイクルの拡大と廃棄量の削減を進めます。 ・圧縮化も実施したが、元に戻ってしまい効果がでなかった。
・分別化によるリサイクルの拡大	○	
・圧縮化	△	
・廃棄	△	
製品への環境配慮		
・消費電力の測定、空気の消費量の削減	△	エコプロダクツへ向けて、電力および空気の消費量の小さい設備(商品)の実現を目指します。 塩化メチルの使用を廃止しました。
・化学物質使用の削減	○	
社会貢献		
・地域への活動	○	全社での地域のゴミ拾いを実施しました。

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物(金属ガス、廃プラ、廃ガラス、廃油等)
フロン回収破壊法	業務用空調機
水質汚濁防止法	BOD、ノルマルヘキサン抽出物質含有量
工場立地法	指定工場の新設時の届出、記載内容の変更時の届出、緑地面積率の遵守
労働安全衛生法	有害物質に関する規制、名称等を表示すべき有害物、安全衛生管理体制
消防法(危険物)	防火管理者、危険物貯蔵所、取扱所設置の届出

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□代表者による全体の評価と見直し

生産高が対前年比20%増えたのだがCO2総排出量は前年とほぼ同じ量だった。そのため生産高1百万円当たりのCO2排出量も対前年比17.3%の減少となりました。そうした中で下記生産効率改善策は着実に進んだものと評価いたします。

- ・標準ユニットの登録、使用
- ・お客様向け標準ユニットカタログの制定による標準ユニットの活用促進
- ・工程不良削減の為の干渉チェックの強化
- ・機械の反省会によるユニットの機能向上と使用率の向上

次年度につきましては、こうした実績も踏まえ実績のあるユニットの使用率を上げ後戻り作業を減らし、標準ベースマシンなどの新しい開発を進めます。その結果、標準ベースマシンの活用により、工程不良の削減、納期短縮を行い二酸化炭素排出量4.2%削減を目指します。

□環境活動の紹介

天竜精機は、中央アルプスと南アルプスに挟まれた、伊那谷の豊かな自然の中で、事業を推進する企業です。太陽光発電フィールドテスト事業の助成を受け、太陽光発電システムを導入し運用しています。この自然の恵みを活用して、太陽光発電システムは年間使用電力量の約15%を補っています。



また、環境活動を生産効率改善に向けた施策として位置づけ、日常的な業務活動にリンクさせて全社で取り組んでいます。具体的には従来までの通常納期3カ月を1カ月に縮めることを目標に3TO1運動を展開しております。当社はミッションとして「私たち天竜精機は生産準備の右腕企業です。共に課題に挑戦し、世界中の人々の快適なデジタルライフの発展に貢献します。」を掲げており、環境活動面と技術面の両面で「お客様に選ばれる会社」を目指し取り組んでいきます。

